

最近「エシカル消費」という言葉をよく見聞きするようになったが、どのような意味なのか。また具体的に、どのようなことをすればいいのか。

(40歳代 女性)

昨今、環境問題に対する関心の高まりから、「エシカル消費」という言葉をよく見聞きするようになりました。エシカルは「倫理的、道徳的」という意味の英語で、エシカル消費とは「人と地球にやさしい消費」を指します。環境や人、社会などに配慮した消費行動のことです。

現在、人類は貧困や人権問題、気候変動といった課題に直面しています。私たちは、安価で高品質なものを簡単に入手できる一方で、原材料を生産する発展途上国などでは社会的立場の弱い生産者が搾取されていることがあります。また、温暖化などによって、環境破壊も急速に進んでいます。

こうした商品の背景を理解し、エシカル消費を心掛けることが求められています。

具体的には、▽食品ロスを減らしたり、マイバッグを持参したりする「環境に配慮した消費」▽フェアトレードや福祉事業所の商品などを選ぶ「人や社会に配慮した消費」▽地元産品や伝統工芸品などを購入する「地域に配慮した消費」などといった消費行動があげられます。

私たち一人一人が、思いやりを持ち、商品が届くまでの背景などを考え、その課題を知り、解決につながるようなものやサービスを利用することが、次世代にバトン^{つな}を繋いでいく私たちの役割と言えるでしょう。

消費と社会のつながりを「自分ごと」として捉え、世界の未来を変えるために今から行動しましょう。